第2回「読書会」参加者募集のおしらせ

今回のテーマは

「没後40年・向田邦子を読む」

今回の読書会では、向田邦子を採り上げます。テレビドラマの脚本をはじめ、エッセイ、小説など多彩な分野で活躍していたさ中、不慮の事故で急逝した向田邦子の作品は、その死から約半世紀の時間が 過ぎてなお、広く読み継がれています。

没後40年の節目に、多くの方のご参加をお待ちしています。



向田 邦子 (むこうだ くにこ) 【1929-1981】

1929 年東京生まれ。父の転勤に伴い、宇都宮・鹿児島・ 高松などを転々として育つ。実践女子専門学校国語科卒業 後、雑誌記者を経て脚本家となり、『寺内貫太郎一家』『阿 修羅のごとく』『あ、うん』などを手掛ける。

1978年、初のエッセイ集『父の詫び状』が刊行されて高い評価を得、1980年には『花の名前』『かわうそ』『犬小屋』で直木賞を受賞。

さらなる活躍が期待されていたさ中の1981年8月22日、航空機事故で急逝。 2021年が没後40年となる。

日 時:8月14日(土) 14時~15時30分

会 場:ナセBA 1階 体験学習室

定 員:最大10名

持 ち 物:今回のテーマにあわせて紹介したい本

(交友のあった人物の作品など、向田邦子の著作以外も可)

申込方法:申込用紙記載の方法でお申込ください

お問合せ:市立米沢図書館・図書業務担当 (TEL 0238-26-3010)



 切り取り線	(但接持参の場合)

市立米沢図書館読書会(2021年8月14日開催) 参加申込用紙

- ① 下記の必要事項を記入の上、切り取って図書館カウンターに持参
- ② tosyokan@library.yonezawa.yamagata.jp 宛に下記必要事項を記載したメールの送信

お名前	利用者カード番号(お持ちの方)
連絡先電話番号	